

忌部少年剣道会

(松江市東忌部町)



忌部少年剣道会のメンバー = 松江市東忌部町、忌部小学校体育館

松江市立忌部小学校と湖南中学校を中心とした団員19人が在籍する。福島啓二代表（50）の「剣道を長く続けてほしい」との思いを感じながら週3度、忌部小体育館で汗を流す。

1970年に発足した。練習では、15分間のすり足から始まり、素振りで心身を鍛える。指導歴30年を超える福島代表は「練習での運動量が多い」という。

忌部小6年の佐々木紫穂主将（11）は「かかり稽古などのきつい練習では全員で声を掛け合っている」とチームワークの良さを強調する。後輩に助言しながら稽古に励む湖南中3年の森脇航介君（14）は「後輩に教えることで、自らも基本を見つめ直せる」と笑顔で話す。

団員数が10人を割る時期もあったが、保護者の支えもあり、徐々に増えてきた。佐々木主将は「全国を目指して頑張りたい」と意気込んでいる。